

2010くらしのサポーター通信

くらしの製品事故について

ハイライト:

□今月のテーマ

くらしの製品事故
について

□お知らせ

クレジット利用は計
画的に

□交流コーナー

コラム

些細な事柄～再び
ポイント～

くらしの製品に関わる事故については、製品自体が原因で発生する事故だけでなく、使用者の誤った使い方や不注意によって起こる事故が多く発生しています。

このため、今回は実際に発生した事故と原因を取り上げることとしました。

製品と安全につきあうための参考としてください。

ゆたんぽ

<電子レンジ過熱式ゆたんぽ>

◆ 過熱していたら、ゆたんぽが膨らんできたので、あわてて電子レンジの扉を開けた際に破裂し、内容物が飛び散って顔面にやけどを負った。

チェック：表示の時間を超えて過熱したため、袋の内圧が高まって破裂し、内容物が飛散したものです。加熱時間は必ず守ってください。

また、電子レンジのオート過熱機能は使用しないでください。

<金属製ゆたんぽ>

◆ 水を入れてガスこんろで過熱していたところ、「ボン」という大きな音とともに破裂し、台所のガラスが割れてガスこんろなどを破損した。

チェック：口金（キャップ）を外さずに直接加熱したため、内圧の上昇に耐えられなくなり破裂したものです。加熱する際は、必ず口金を外してください。

<やけど・低温やけど>

◆ 足下に置き就寝したところ、低温やけどを負った。医者に行くと重度のやけどといわれ皮膚移植が必要になった。

チェック：タオルや専用カバーなどで包んでも低温やけどはおこります。ゆたんぽに直接足をふれないよう注意しましょう。できれば事前に布団を温めるため入れておき、就寝時は布団から出すようにしてください。



電気ストーブ

- ◆ 洗濯物がストーブに落下してヒーター部に接触・着火し、住宅の一室が全焼した。

チェック：ストーブの上部や周辺で洗濯物を乾かさないでください。洗濯ばさみ等で留めたつもりでも、乾燥して軽くなった洗濯物が上昇気流で外れてストーブの上に落下する危険性があります。

- ◆ ストーブをつけたまま寝たため、ふとんがヒーターに接触し着火・出火、1名が死亡した。

チェック：寝るときは必ず電源スイッチを切りましょう。ストーブを寝具から離して置いていても、寝返りをうった時に接触して火災になった事例もあります。

電気こたつ

- ◆ 電気こたつを使用していたところ、掛けふとんがこたつの内部へと押し込まれたためヒーターユニットカバーと接触・蓄熱し、ふとんが焦げた。

チェック：火災の原因になるので、ふとんをやぐらの中に押し込んで使用しないでください。

- ◆ 電気こたつの中に洗濯物を入れて乾燥させていたところ、ヒーターユニットカバーに衣類が接触して着火し、住宅を全焼、家人一名が死亡した。

チェック：洗濯物だけでなく、寒い日には衣類をこたつの中で温めがちですが、電気こたつの中へは衣類は（特に、ヒータユニットカバーに近接する位置に）入れないようにしてください。

配線器具

- ◆ 電気毛布のコードをベッドの脚で踏んだ状態で使用していたため、コードが断線・発火し、住宅を全焼した。

チェック：コードが踏みつけられたことにより、半断線状態となり、スパークし、火災に至ったものです。電気コードが家具等の下敷きになっていないか確認しましょう。

- ◆ 電気ストーブや電気こたつなど6個の電気製品をたこ足配線で使用していたため、延長コードの許容電流（安全にながすことができる最大電流）を超えたため過熱・発火し部屋の一部を焼いた。

チェック：延長コードやテーブルタップに表示されている定格電力の合計を守ってください。コードが異常に熱くなる、変なにおいがする、コードに触れると電気が入ったり切れたりするなどの異常があった場合は、製品内部でショート状態になっていたり、コードがショートする可能性がありますので、機器の使用を中止

◆ コンセントに掃除機のプラグを差し込んだところ、火花が散って黒煙が上がった。

チェック：日常的に電源コードを引っ張ってコンセントからプラグを引き抜いて使用していたため、プラグ付近で電線が露出し、接触してショートしたものです。

プラグをコンセントから抜く際は、コードを引っ張らずにプラグ部分を持ってください。

◆ エアコンの電源プラグ付近から「バチバチ」と音がして発煙し、コンセント周辺が焦げた。

チェック：電源プラグとコンセントのすき間にほこりがたまり、そこに水滴や湿気が加わってトラッキング現象（刃と刃の間に電流が流れて火花放電を繰り返すことにより炭化し、電気が通るようになるため、発火する現象。）が発生して発煙したものです。電気製品のプラグをコンセントに差し込んだままにしていると、トラッキング現象が起こることがあります。シーズンオフなどで使用しない時は電源プラグを抜いておきましょう。

乾燥機付き洗濯機

◆ 洗濯乾燥機で乾燥運転をしていたところ、洗濯機の中から発煙した。

チェック：油が付着した洗濯物を乾燥したため、油が酸化し、その際に発生した熱がこもり、自然発火したものです。アロマオイル、食用油、ドライクリーニング溶剤ベンジン、ガソリンなどが付着したタオルや衣類は洗濯した後でも乾燥機で乾燥させないでください。

簡易ガスライター

◆ 未使用のライターを天窓下の机の上に置いていたら、バラバラに壊れた。

チェック：天窓下に放置していたため、直射日光で過熱されて内圧が上昇し破裂したものです。簡易ガスライターは直射日光や高温になるところに放置しないでください。また、子どもの手の届くところには置かないなど、保管場所には気をつけてください。

徳島県消費者情報センター

〒770-0851

徳島市徳島町城内2番地1

とくぎんモニプラザ 5階

- ・相談電話 088-623-0110
- ・啓発受付 088-625-8285
- ・事務担当 088-623-0612
- ・ファクシミリ 088-623-0174

Email: t-shouhi@mail.pref.tokushima.lg.jp

ホームページ

<http://www1.pref.tokushima.jp/shohi/>

交流コーナー

くらしのサポーターのみなさんの質問や情報をお待ちしています。

くらしのコラム

些細な事柄～再びポイント～

ある国道、県道でも見かけるのだが、車で走っていると、日替わりランチの大きめの看板が目に入る。大きく680円と書いてあるが、かなり小さい字で消費税込714円と表示してある。未だに表示を税抜きとは珍しいと変なことで感心している。

600円響きと700円の響きの差はそれなりに大きく、高いより安いと訴えたいのだ。別なところでは、1,000円未満の強調で980円の値段もあるが、顧客を見くびっている気がする。消費者は、理屈では分かっているけど行動は別な面があるのかもしれない。

店によっては買い物に付くポイントがあるが、消費税にはポイントを付けたくない店主の意地と勝手に解釈すると愉快だ。

くらしのサポーター 三原茂雄

クレジット利用は計画的に！

平成22年12月17日から改正割賦販売法が完全施行されクレジット業者は過剰与信を防止する義務を負いました。具体的には、クレジット業者は、個々の消費者の「支払可能見込額」を調査し、その範囲内でクレジットを提供することとなりました。

クレジットの利便性を尊重しながら、過剰なクレジット利用（多重債務の防止）を防ぐ仕組みとなったものです。

例：年収400万円。住宅ローン付自宅に住む4人家族。
クレジット債務（年間支払予定額）40万円のAさんの場合は？
(年収400万円－生活維持費240万円－クレジット債務40万円)＝支払可能見込額は120万円



くらしのサポーター担当者より

今年も残すところ、数日となりました。年を重ねるごとに一年が早く感じられると言われますが、私も今それを、実感しております。

さて、今年は「交流大会」「認定式」「消費者問題県民大会」等あたらしい行事等に取り組み、いずれも盛況のうちに終われましたことは、なにもまして皆様のご協力・ご支援の賜と感謝しております

年末でお忙しい毎日とは存じますが、どうかご自愛いただき、良い御年をお迎えください。